

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 NPO 法人 地域再興・個別化医療支援 理事長
個別化医療研究所・所長
大阪医科大学 大学院医学研究科・客員教授
石川 智久 (いしかわ としひさ) 先生
2. 演題 「科学の研究成果を国民に利益還元する具体策と実行：めざせ社会起業家！」
3. 日時 平成26年9月29日(月) 18時00分 ~ 20時00分
4. 場所 共用講義室1及び2 (M&Dタワー2階)
5. 内容

日本社会においては歴史的に類を見ない少子高齢化が進行している。高齢者において多い疾患は、脳血管疾患、虚血性心疾患、癌、糖尿病、骨粗鬆症である。そのような時代にあって体力的にも脆弱な高齢者が安心して安全な医療を受けられる体制が必要不可欠であり、高齢者医療の品質向上は焦眉の急である。人口10万人程度の規模の地方をモデルとして、ICTに基づく個別化医療支援事業を展開する計画である。

講師ご略歴：

高校まで愛媛県西条市で過ごす。

- | | |
|---|---|
| 1977年3月 | 北海道大学・理学部・化学科 卒業 |
| 1982年3月 | 北海道大学大学院・理学研究科博士課程 修了 理学博士取得 |
| 1982年10月
~1987年4月 | ドイツ Düsselndorf 大学医学部 生理化学研究所 Helmut Sies 教授の研究室にて博士研究員として基礎医学研究に従事 |
| 1987年4月 | 大阪大学医学部 生化学教室(谷口直之教授)の助手に採用 |
| 1989年10月 | ドイツ癌研究所(Heidelberg) 腫瘍生化学部門 研究員
重点領域研究(SFB) プロジェクトリーダーに就任 |
| 1991年11月 | テキサス大学 M.D.アンダーソン癌センター小児癌研究部門 助教授に就任
テキサス大学 医科学研究センター大学院 助教授を兼任 |
| 1995年12月 | ファイザー製薬中央研究所 生物科学研究室 主任研究員を経て室長に就任 |
| 1998年9月 | 同研究所 学術交流推進室 室長に就任 |
| 1999年12月 | ファイザー製薬東京本社 PHA 研究技術開発担当部長に就任 |
| 2000年6月 | 東京工業大学 大学院生命理工学研究科 生体分子機能工学専攻・教授に就任 |
| 2002年4月 | 大学発バイオベンチャー 株式会社メディシナル・ゲノミクスを設立(現在名:株式会社ジェノメンブレン) |
| 2009年5月
~2014年3月 | 理化学研究所・オミックス基盤研究領域・客員主管研究員を経て
横浜研究所・主幹、上級研究員
理化学研究所 創薬・医療技術基盤研究プログラム・テマリーダー |
| 2012年4月~ | 横浜市立大学 大学院医学研究科・客員教授 |
| 2014年3月~ | 大阪医科大学 大学院医学研究科 客員教授 |
| 2014年4月より現職 | |
| 2015 Gordon Research Conference “Multi-Drug Efflux Systems”の大会長 | |



連絡先：硬組織薬理学分野 青木和広(5461) 産学連携研究センター 飯田香緒里(4735)